

平成 30 年 1 月 26 日
錦城護謨株式会社

「HODOHKUN Guideway」(視覚障がい者歩行誘導ソフトマット)が

「関西ものづくり新撰 2018」の選定証を受賞

錦城護謨株式会社(本社:大阪府八尾市、代表取締役社長:太田泰造)は、平成 30 年 1 月 25 日(木)に、リーガロイヤルホテル大阪 桐の間にて開催された「関西ものづくり新撰 2018」(主催:経済産業省 近畿経済産業局)の選定証交付式にて、近畿経済産業局局長より選定証を授与されました。

平成 30 年 1 月 17 日(水)に、“優れた”“売れる”製品・技術を厳選した「関西ものづくり新撰 2018」が発表され、視覚障がい者歩行誘導ソフトマット「HODOHKUN(ホドウクン) Guideway(ガイドウェイ)」が、22 件のうちの 1 件に選定されました。本年度の応募総数は 47 件でした。

交付式では審査委員長を務めた岩田一明 大阪大学・神戸大学名誉教授が審査講評を行い「社会や人々に感動と感銘を与え、尊敬を受け続けられる元気企業を目指していただくことを願います」と選定企業に祝辞を述べました。

【選定証交付式を終えて:錦城護謨株式会社 代表取締役社長 太田泰造】

関西のものづくり代表として選んで頂けた事、大変光栄に思います。

この受賞を契機に、世の中がもっと安全に移動できる空間実現、障がい者への理解促進にこれからも取り組んでいきます。



■関西ものづくり新撰 2018 概要

「関西ものづくり新撰」は、販路開拓に意欲のある関西ものづくり中小企業が独自に開発した製品・技術のビジネス拡大を応援する取組。関西のものづくり中小企業が開発した製品・技術を広く募集し、有識者で構成される選定委員会(委員長:岩田一明 大阪大学・神戸大学名誉教授)での厳正な審査を経て、特に「優れた」「売れる」ものを「関西ものづくり新撰」として選定される。選定製品・技術については、選定証を交付するとともに、冊子化や展示会出展等による情報発信や販路開拓支援を通じ、ビジネス拡大を応援する。



■視覚障がい者歩行誘導ソフトマット概要

いわゆる誘導ブロックの代替品として視覚障がい者が考案し、視覚障がい者団体協力のもと開発された。全ての人の利便性に配慮した「ユニバーサルデザイン」の考えをベースにしている。

白杖で叩いた時の音の違いや、足裏に伝わる質感の違いによって誘導路を認識することができるゴム製の屋内専用マット。表面の凹凸や段差がなく、中央部に向かって緩やかな傾斜となっているので、高齢者や幼児がつかずいたり、ベビーカーや車いすの車輪の引っかかりを防ぐ。そのため、空港、銀行 ATM、ホテルなどでの導入も進んでいる。床への設置は両面テープを使用するため、大掛かりな設置工事は不要。取り外しも容易なので、催事などで一時的に設置することも可能。

2016 年 2 月に、ドイツ「iF デザインアワード」の金賞を受賞。同アワードは全世界から優れたデザインを選定するもので、「プロダクト部門・公共デザインカテゴリー」で日本初の金賞を受賞。



今後も、健常者にも障がい者にも優しいユニバーサルデザインに基づいた「安心・安全なものづくり」に真摯に取り組み、皆様の暮らしに貢献して参ります。

この製品についてのお問い合わせ先

錦城護謨株式会社 土木事業本部(ホドウクン担当)

TEL : 072-992-2328 FAX : 072-922-4175 メール : info_doboku@kinjogomu.jp